

だい がくねんだよ
第3学年便り だいごう
第5号

○ 晴天に恵まれて、3日間の修学旅行が終わりました。
「瞬花終闘～未来の道に向かって Power チャージ～」というスローガンのもと、3日間の始まりから終わりまで、生徒たちは実に楽しく生き生きと活動していました。
保護者の皆様にも生徒の荷造り、朝の送り出しなどご協力いただきましてありがとうございました。
先週は疲れが残っているような状況も見られましたが、今週からは切り替えた様子で元気に生活しています。それでは修学旅行後の生徒の作文をお届けします。

「未来を考える」Power チャージ!!! 301 男子
この2泊3日の修学旅行で僕が身につけた力はいくつありますか。
まず僕が身につけた力は、どのような事でも楽しむということです。僕はもともとやりたくないことは楽しめず、面倒くさいなと思っていました。しかし、薬師寺のお坊さんの説法で何事でも楽しむことで面白くなるということを知り、「楽しむ」という姿勢を知りました。
また、「未来を考える」ということです。なぜなら僕は後先を考えずにお土産などを買ってしまい、他のほしいなと思ったものを買えなかったからです。未来を考えることで、後悔することを少なくすることができます。また、事前に考えて準備することで、自分を楽にできるからです。これからもたくさんの力をつけて、いろいろなことを乗り越えていきたいです。

「コミュニケーション力」Power チャージ!!! 302 女子
2泊3日の修学旅行で、クラスのみんななどの仲を深めることができましたと思います。普段の学校生活であまり関わることがない人とも今回の修学旅行を通して話すことができたとき、新鮮な気持ちと楽しい気持ちがありました。自分から話しかけるといいう行動で、新しい関りを増やすことができるので、コミュニケーション力を大切にしたいと思いました。
修学旅行で一番楽しかったのは、就寝班の子たちとカードゲームをしたことや、寝る前にたくさん話をしたことです。このような人との関わりも大切にしていきたいと思いました。

「助け合い・団結力」Power チャージ!!! 303 女子
私が修学旅行を通して学べたことは2つあります。
1つ目は助け合いです。
ドアを入りするときなどにお互いゆずり合ったり、みんなでご飯をよそったり、水を準備したり、助け合いの場面が多かったです。
2つ目は団結力です。
学年やクラスで集合するときなど、すばやく移動したり、お楽しみ会では学年全員で拍手したりしてよいと思いました。
修学旅行で一番印象に残ったことは、班でお揃いのしかのカチューシャを買ったことです。
思っていたよりずっと修学旅行が楽しくて、忘れられない3日間になりました。

待ちに待った修学旅行。その前日私は修学旅行に行く楽しさより不安の感情が勝っていました。持ち物がちゃんと足りているか。といった不安はもちろん、体調不良にならないか。班長としての責任を果たせるか。ルールやマナーを守り、楽しく安全に過ごせるか。など様々な不安や心配がありました。

迎えた当日、私は前日の感情とは裏腹にたくさん楽しみ、笑いました。班長や先生が言わなくても考えて行動したり、活気にあふれ、わいわい楽しんだことで、昨日まで抱えていた不安が一気に解決したからです。その後の日も不安なんてなかったかのように一緒に笑い、楽しみ、思い出を作りました。修学旅行を通して、成長した部分がありました。それは周りの人をまとめ、物事をスムーズに行えるようになったという部分です。班長として周りの手本として行動、発言する中で、どのようにすれば周りから信頼されるか、そのような言い方が適切かをすぐに考えるようになりました。これからも中央委員として活動していく中で、この経験を活かしてみんなをまとめていこうと思いました。

修学旅行で私はたくさんを経験しました。1日目では人のありがたみを知りました。朝、新幹線に乗り、お昼は用意されたご飯を食べ、その後は奈良公園に行き、気づきました。この私達がニコニコ笑い、当たり前のように過ごしたプランは、すべて誰かが私達のために用意してくれたものです。訪れた各場所で協力してくれた人達がいだからこそ楽しい時間を過ごせたと、そのありがたみをより知ることができました。2日目では友達の支えを知りました。私は夜、途中で体調が悪くなってしまって、1人でトイレに行くのに恥ずかしさがあり、1人で行けませんでしたが、友達が心配して途中で来てくれて、友達の支えを感じることができました。3日目では、楽しいからこそ終わりがあることを実感しました。帰りの新幹線で友達とカードゲームをしていたとき、この楽しさがこの後しばらくはなくなってしまうのを感じ、悲しく思いました。前なのかもしれないけど、いざその状況に直面するとこんなに悲しくなるものなのでしょうか。私は修学旅行を通してさまざまな経験を積みました。それも楽しい、嬉しいことから悲しいことまでです。経験で得た知識や感情がムダになることなんて一つもないと信じています。この経験を次に生かせるように日々進んでいこうと思います。

自分は班長係だったので、2日目の班別行動が、班員をまとめたり、はぐれてしまわないようにしたり、よく周りを見るという仕事がしっかりとできるか。修学旅行にいくまではとても心配でした。でも当日、他の班員のみんながはぐれないようお互いを確認しあってくれたり、どこか行くときはしっかりと伝えてくれたりと、自分の仕事をサポートしてくれたことが一番嬉しくて心に残っています。この修学旅行で班員との絆が生まれた気がしました。また、同じ部屋の人ともたくさんお話したり、ゲームをしたりと、コミュニケーションをとることができ、新しい一面を見ることができたと思います。中学校最大の行事にこのクラスで行けて良かったと思います。